

## 一般財団法人 日本漢方医学教育振興財団 賛助会員のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当財団の運営に対して格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当財団は、日本の伝統医療である漢方医学の普及・定着・発展を奨励し、医学教育関連事業を通じ日本におけるこれからの「良き医療」を提供できる社会貢献活動に寄与することを目的に、2016年12月8日に法務局の登記認証を受け設立されました。

さて、日本は世界に先駆けて超高齢社会に入りました。一人の患者には、精神疾患も含め複数の慢性疾患が併存し、複合化・複雑化している病態を総合的に診て、個々の患者に応じた治療が求められてきています。漢方医学は、疾患中心の専門細分化医療の西洋医学と異なり、患者の全身状態を把握する患者中心の医療であり、我が国の医療において、益々重要な役割を担い、国民の期待も高まってくると思われれます。

一方、漢方医学教育は、医学教育モデル・コア・カリキュラムに即して、すべての大学医学部で実施するに至りました。全国82医学部の漢方教育担当教員で構成された団体である「日本漢方医学教育協議会」では、共通テキスト『基本がわかる漢方医学講義』を2020年12月に刊行しております。しかしながら、各大学間における学修内容や教育方法など漢方医学教育の具体的な実施に向けては、まだ多くの課題があると思われれます。当財団では、漢方医学教育を推進することで、すべての医師をはじめ医療関係者が漢方薬・生薬の有効性、安全性など正しい知識を身につけ、患者に正しく使用して、国民の健康に貢献できることを目指しております。

つきましては、是非とも設立趣旨にご賛同いただき、当財団の運営に対するお力添えならびに賛助会員へのご加入を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

一般財団法人 日本漢方医学教育振興財団

理事長 松村 明  
専務理事 三瀨 忠道  
常務理事 瀬尾 宏美